

お客様

・0000・0000・0000・0・0000・0000・0000・0000・0000・0000・0000・

◆ JFIC_日本食品検査メールマガジン ◆ 発信日：2019/12/19

・0000・0000・0000・0・0000・0000・0000・0000・0000・0000・

□□=====

1. 各事業所からのお知らせ ~12月号は仙台検査所よりお届け~

=====□□

今年のカレンダーも最後の一枚になり、いよいよ2020年が近づいてまいりました。今シーズンは早くも全国的にインフルエンザ流行期に入っておりますので、免疫力を高めて師走を乗り越えましょう。免疫力を高めるには、ビタミンAやEをしっかり摂ることがおすすめです。またインフルエンザの感染予防の一つに、ビタミンDが効くこともご存じですか。この季節は、各種ビタミン・ミネラルが多く含まれる食品などをバランス良く摂るよう心がけたいですね。

最近の話題ではHACCPが制度化され、施設設備の衛生管理や従事者の衛生教育・衛生管理は整備しておかなければならない事項でもあります。当法人では、食品安全コンサルティングやHACCPセミナーなどの各種セミナーも用意しています。この機会に是非ご活用ください。

オープンセミナーについて → <https://www.jffic.or.jp/seminar>

□□=====

2. 検査関連トピックス

=====□□

●農産物輸出促進法が成立しました。

11月20日に農林水産物や食品の輸出を拡大する農産物輸出促進法が成立し、2020年4月に施行されます。当法人でも対米輸出水産物及び対EU輸出水産物に必須であるHACCP工場の認定業務に携わっておりますので、ご興味のある方はご一報下さい。

HACCP認証取得について → <https://www.jffic.or.jp/consulting/consulting06>

●日本産牛肉の中国輸出再開へ

11月25日、日本産牛肉の中国への輸出再開に必要となる「動物衛生検疫協定」に日中両政府が署名しました。ただ、実際に日本産牛肉の輸出再開には安全性を高める取り組みについての詰めの協議などが残っています。これらには通常、「数年かかる」（農林水産省）といわれています。当法人は、中国の国営機関と業務提携や技術提携を長く結んでおり、今後も中国国内の動きを日本の輸出企業様に情報提供してまいります。2020年4月ごろに、中国への輸出通関実態、中国国内で要求されている商品トレーサビリティ制度、日本産牛肉の輸入に関する中国国内の動きなどを、日本に講師を招いて開催する予定です。業務提携先と日程や講演内容を検討しておりますので、詳細が決まりましたら当法人のHPやメールマガジンでご案内させていただきます。

□□=====

3. 試験関連トピックス

=====□□

●ノロウイルス試験

12月はウイルスなどによる感染性胃腸炎の患者数が最も多くなる時期です。特にノロウイルスによる感染者は年間数百万人程度と推定されるほど多く、感染しても発症しない不顕性患者も存在します。当法人の仙台検査所では、二枚貝（感染性推定法）や食品のノロウイルス試験を実施しておりますが、この度、感染者発生時の施設設備の汚染状況の把握を目的としたノロウイルスの拭き取り検査サービスを開始いたしました。自社の衛生管理の徹底にご利用ください。

ノロウイルス試験（感染性推定法）→ <https://www.jffic.or.jp/news/20180919-1863>

お電話・メールでのお問い合わせは下記となります。
本メールに返信いただいても対応できかねますので、ご承知おきください。

☆---

-

1年間お読みいただきありがとうございました。
みなさまの元にもサンタクロースがやってきますように♪
来年もどうぞよろしく願いいたします。

-

☆

■このメールはメルマガ登録をしていただいた方及び当法人職員と名刺交換させていただいた方にお送りしております。

■配信停止は下記URLからお願いいたします。

URL: <http://www.jffic.or.jp/mailmagazine>

■当法人の個人情報の取扱いにつきましては下記のウェブサイトに掲載しております。

URL: <http://www.jffic.or.jp/privacy>

■配信元: (一財)日本食品検査 事業本部

〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレビル3階

URL: <http://www.jffic.or.jp>

TEL: 03-6436-8771
